

令和7年度 森林計画等に関する検討会 議事概要

日 時：令和8年3月6日（金）14:00～16:00

場 所：東北森林管理局 大会議室

出席委員：石田委員、齋藤委員、鈴木委員、清和委員、當山委員、鳴海委員、橋本委員、
福岡委員、山中委員、渡辺委員

議 事：地域管理経営計画及び国有林野施業実施計画の策定・変更

【委員からの主な意見】

- ・レクリエーション利用者のクマによる人身被害を未然に防止するために、具体的に講じている対策があれば教えていただきたい。市街地に比べ、山の中での目撃情報は報告されにくいので、安全対策のため発信強化等をお願いしたい。
- ・花粉の少ないスギ苗木の生産・出荷が本格化する上で、特定苗木の一層の活用について配慮いただきたい。
- ・新しい林業の実現に向けた機械化や新技術について、森林管理局のスタンスを教えていただきたい。伐採作業の安全の観点からも機械化をさらに進めてもらいたい。
- ・気候変動の抑制に関し、間伐や再生林が炭素吸収や貯留にどれだけ有効であるのか、最新の知見も反映させながら科学的根拠をもって示した方が良いのではないか。
- ・国有林の林地残材について、再生可能エネルギーとしての資源活用という点から、計画の中に盛り込んでどうか。
- ・国有林の管理について広く周知するためにも、地域で開催される規模の大きなイベントでの啓発活動も検討いただきたい。
- ・天然更新の基準と、実際に更新が図られているのか教えていただきたい。特に、ヒバ資源の安定供給に向けて、ヒバの更新が図られているのか教えていただきたい。また、ヒバの資源が枯渇しないよう、更新に取り組んでももらいたい。
- ・林業従事者数が増えない中で、伐採の計画数量は増加していることについて、森林管理局の考えを教えていただきたい。また、林業従事者の状況も踏まえた事業計画や発注をお願いしたい。